

2025年9月期（第25期） 第3四半期決算 および会社説明資料

2025年8月5日 証券コード：3939

株式会社 カナミックネットワーク

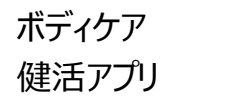
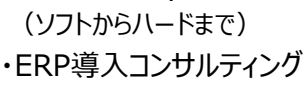
1. グループの強みと業績概要



KANAMIC NETWORK

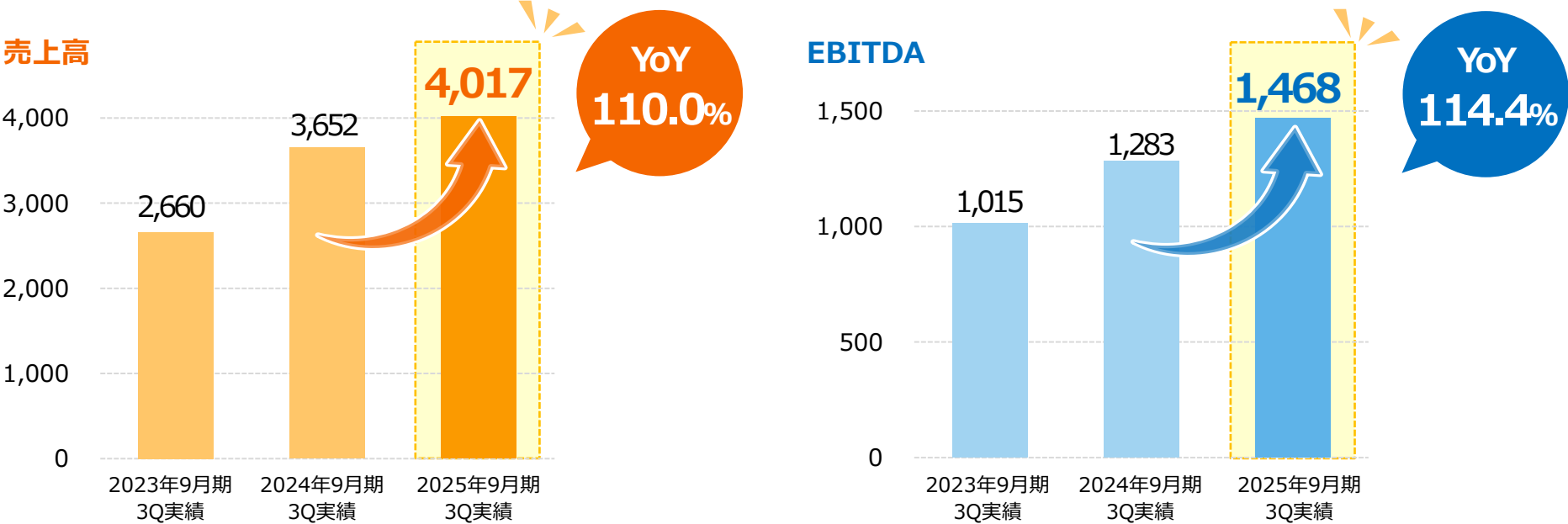
1-1.カナミックグループの事業構成（3本柱）

カナミックグループは日本の課題に対する
ソリューション（課題解決）サービスを事業の3本柱にしています

 日本の課題	1	2	3
	超高齢社会 (少子高齢化)	健康寿命延伸 (人生100年時代)	スタートアップ支援 DX支援・海外展開 (新産業の創出)
	 カナミックグループ	 URBAN FIT24	 Ruby THE WORLD MANAGEMENT
	提供サービス 	提供サービス 	提供サービス 
カスタマー属性 	toG toB - 自治体 - 医師会 - 医療法人 - 介護事業者	toC 一般顧客	toB - 大企業 - メガベンチャー企業 - ユニコーン企業 - スタートアップ企業

1-2. 2025年9月期 第3四半期 連結実績

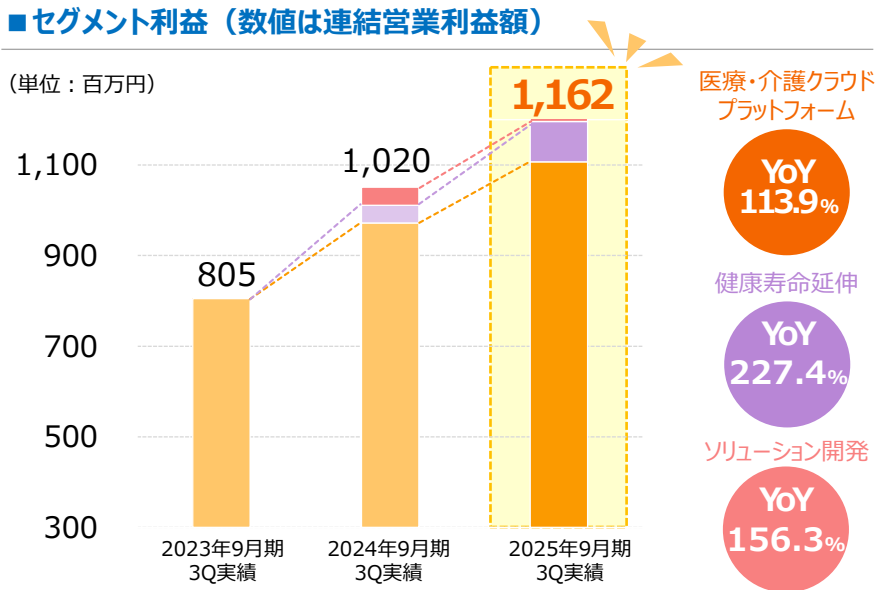
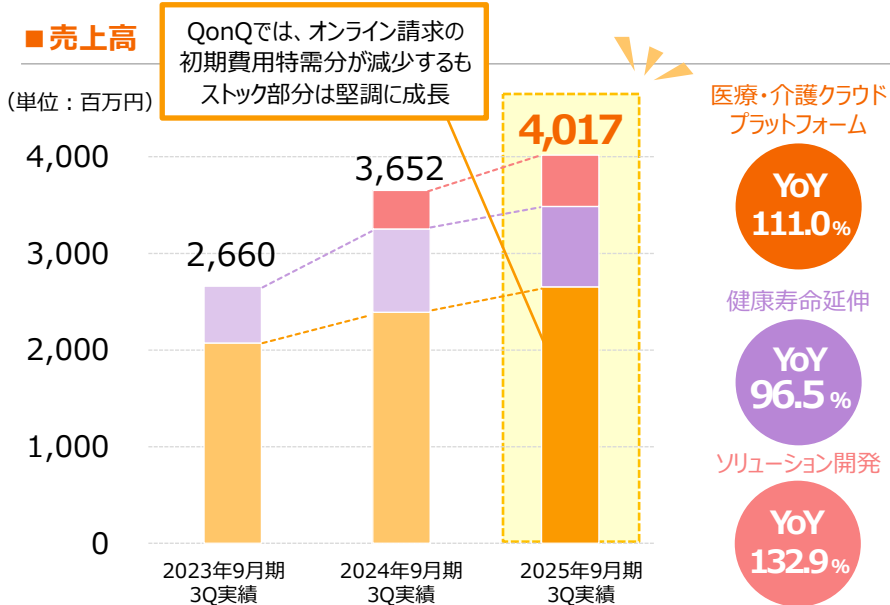
前年同期比売上高110.0%、EBITDA114.4%の増収・増益を達成



	2023年9月期3Q	2024年9月期3Q	2025年9月期3Q		差 異
	実績	実績	実績	構成比 (%)	前年比 (%)
売 上 高	2,660	3,652	4,017	100.0%	110.0%
EBITDA	1,015	1,283	1,468	36.6%	114.4%
営 業 利 益	805	1,020	1,162	28.9%	113.9%
経 常 利 益	814	1,026	1,162	28.9%	113.3%
当期純利益	553	699	797	19.8%	114.0%
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	11.66	14.74	16.80		

※EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。（単位：百万円）

今期よりThe World Managementがソリューション開発セグメントに追加され貢献



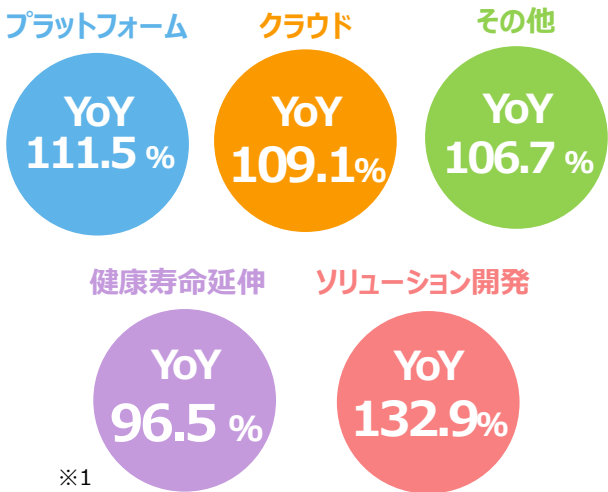
セグメント		売上高とセグメント利益	2023年9月期3Q実績	2024年9月期3Q実績	2025年9月期3Q実績	対前年差異（％）
 KANAMIC NETWORK  康納美克（大连）科技有限公司	医療・介護クラウド プラットフォーム	売上高	2,072	2,390	2,653	111.0%
		セグメント利益	846	972	1,107	113.9%
	健康寿命延伸	売上高	588	862	832	96.5%
		セグメント利益	-35	39	89	227.4%
 	ソリューション開発	売上高	－	399	531	132.9%
		セグメント利益	－	40	62	156.3%
合計（※）		連結売上高	2,660	3,652	4,017	110.0%
		連結営業利益	805	1,020	1,162	113.9%

※連結営業利益は、各セグメント利益の合計からセグメント間取引、のれんの償却額を差し引いた調整後の利益額となります。

（単位：百万円）

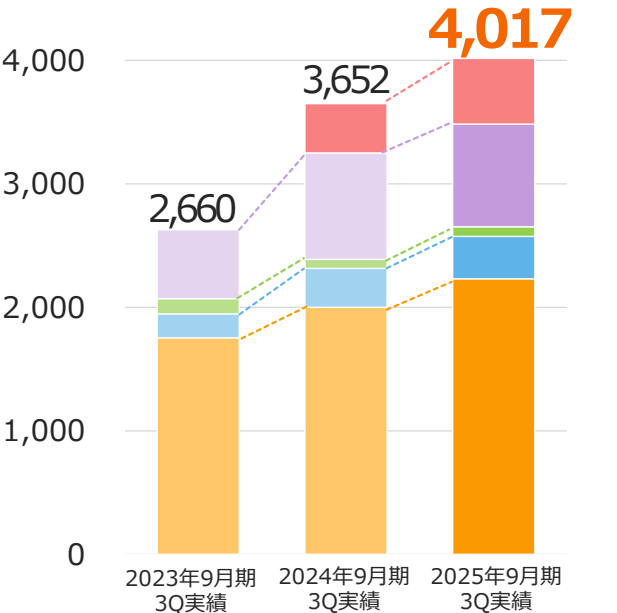
1-4.2025年9月期 第3四半期 連結実績 サービス別

■ 対前年比（売上実績）

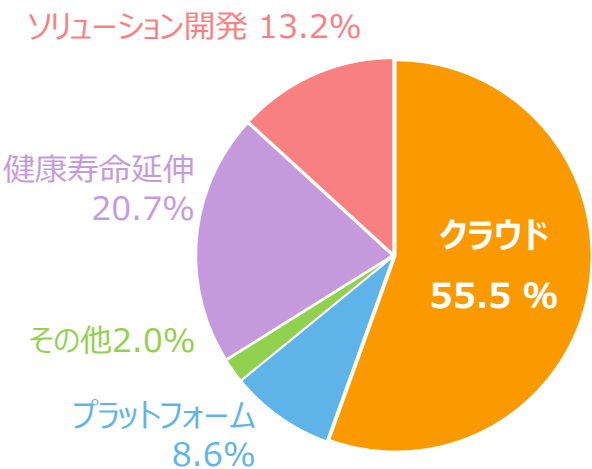


※1 フランチャイズ店のオープン遅延が影響しております。

■ 売上実績



■ 構成比（売上実績）



(単位：百万円)

セグメント	サービス	2023年9月期 3Q	2024年9月期 3Q	2025年9月期 3Q		対前年差異	
		売上実績	売上実績	売上実績	構成比 (%)	金額	前年比 (%)
KANAMIC NETWORK KANAMIC NETWORK 康纳美克(大连)科技有限公司	クラウド	1,753	2,000	2,231	55.5	230	111.5
	プラットフォーム	194	315	343	8.6	28	109.1
	その他	123	73	78	2.0	4	106.7
URBAN FIT24	健康寿命延伸	588	862	832	20.7	-30	96.5
Ruby THE WORLD MANAGEMENT	ソリューション開発	-	399	531	13.2	131	132.9
合 計		2,660	3,652	4,017	100.0	365	110.0

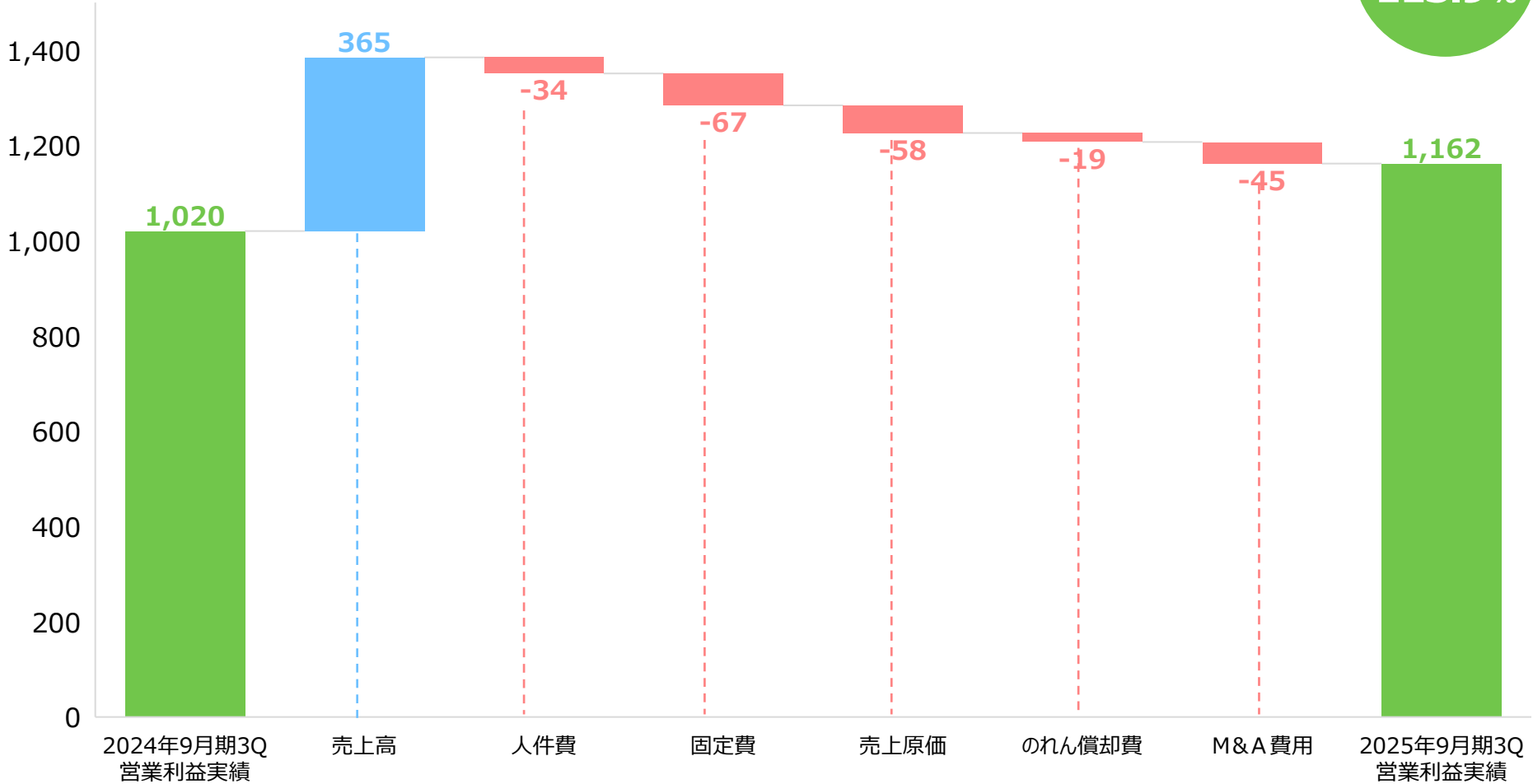
1-5. 営業利益増減要因

M&A費用が大きく影響するも、昨年同期比を上回る順調な進捗

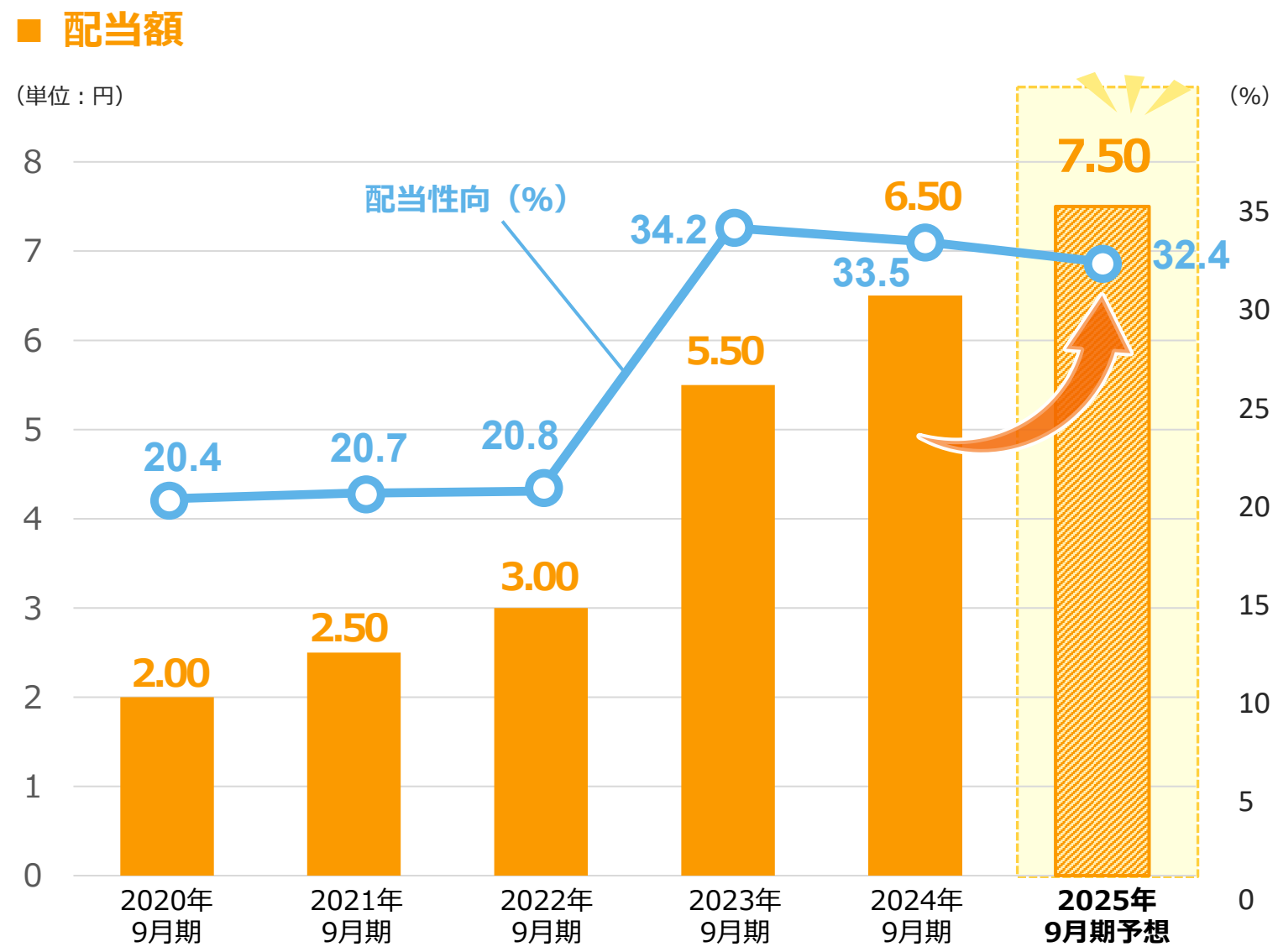
■ = 合計 ■ = 増加 ■ = 減少

(単位：百万円)

営業利益
YoY
113.9%



2023年9月期より配当性向基準を30%以上に変更し、2025年9月期も増配予想。



2023年9月期（第23期）より従来の抽選式優待に加えて アーバンフィット24の優待券を株主様全員に贈呈しています

従来行っていた抽選式の優待制度（下記記載のJCBギフトカードの贈呈）に加えて
株主様全員へのアーバンフィット施設利用の体験チケットの贈呈を開始いたしました。

条件を満たす株主様から抽選でJCBカードを贈呈

優待

①

毎年9月30日現在の株主名簿に記載された100株以上を
保有の株主様

抽選で**10名様**に**20万円**相当のJCBギフトカード贈呈

優待

②

直近の期末株主名簿から100株以上を1年以上継続して保有
（期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続3回以上記載）の株主様

抽選で**3名様**に**20万円**相当のJCBギフトカード贈呈

抽選につきましては、定時株主総会終了後に実施する抽選会において、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行立会いのもと、厳正な抽選を行います。また、抽選の結果は当選された株主様の株主番号等を当社ホームページにてお知らせいたします。贈呈時期は毎年1月中旬頃の発送を予定しております。



アーバンフィット24優待券を 株主様全員に贈呈

100株以上：優待券1枚
(5,940円（税込）相当)



施設体験チケット（1枚）

※レンタルタオル、レンタルウェア、レンタルシューズ付き
※全国のアーバンフィットで1枚につき2名様（同伴者1名様可）までご利用いただけます。

※株主番号は全株を売却された後に新たに購入された場合は、新しい株主番号に変わりますのでご注意ください。※当期は2025年9月30日時点の株主名簿に記載または記載され、100株以上保有の株主様より実施いたします。なお抽選方式優待②は、2024年9月30日、2025年3月31日 及び2025年9月30日の全ての基準日における株主名簿に同一株主番号で記録または記載された株主様が対象となります。

2.事業TOPICS



KANAMIC NETWORK

2025年6月12日発表

介護現場の人手不足をAIで解決へ カナミッククラウドサービスを介護SaaSから介護AISaaSへ進化



団塊の世代が全員75歳以上の後期高齢者になる「2025年問題」。要介護（要支援）認定者が増えることで社会保障費の負担増、医療・介護サービスの需要増加、労働力不足など以前から多くの懸念点が上げられています。

その2025年を迎えた今、介護人材の減少と超高齢化の加速により介護現場の負担はかつてないほど深刻化しています。この課題解決に向けて、現場の業務を抜本的に解決する「AIによる介護ソフトの進化」が求められています。

株式会社カナミックネットワーク（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：山本拓真）は、2025年6月11日に厚生労働省記者会見室にて記者発表を行い、国内初となる「本格AI搭載クラウド介護ソフト（介護AISaaS）」の提供開始を発表いたしました。

本サービスは、これまで同社が提供してきた介護SaaSを大幅に進化させたもので、単一のAI機能にとどまらず、介護業務全体を支援する自律型AIエージェントを搭載しております。急速に進む高齢化と介護ニーズの高まりに対応し、次世代の標準モデルとして医療・介護業界に対して大きな課題解決を目指します。

会見では、現在の介護現場が直面する課題とその背景、ならびに「カナミック介護AI-100Vision」による将来的な展望について、代表取締役社長の山本より詳しく説明が行われました。多数のメディア関係者にご出席いただき、活発な質疑応答も交わされました。

今後も当社は、テクノロジーの力で介護現場を支え、持続可能な超高齢社会の実現に貢献してまいります。

2025年5月28日発表

柔道家・角田夏実選手が飯田橋に降臨！ 24時間ジム「URBAN FIT24 飯田橋駅前店」オープニングセレモニーを開催

株式会社カナミックネットワーク（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：山本拓真、以下「当社」）の子会社で、全国展開する24時間営業フィットネスジムの運営する株式会社アーバンフィット（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：山本景士）は、都内4店舗目となる「URBAN FIT24飯田橋駅前店」を6月2日（月）にグランドオープン致します。それに先立ち、飯田橋駅前店ではスペシャルゲストとして柔道家の角田夏実選手をお迎えし、5月23日（金）にオープニングセレモニーを開催いたしました。



カナミッククラウドサービスは、国民健康保険中央会が実施している
ケアプランデータ連携のベンダ試験（V4対応版）に合格しました。

< 居宅介護支援 >

ケアプランデータ種別	居宅介護支援 事業所向け		居宅サービス 事業所向け	
	出力	取込	出力	取込
利用者補足情報	○	—	—	○
第1表 居宅サービス計画1表	○	—	—	○
第2表 居宅サービス計画2表	○	—	—	○
第3表 居宅サービス計画3表	○	—	—	○
第6表（サービス利用票）予定	○	—	—	○
第6表（サービス利用票）実績情報	—	○	○	—
第7表（サービス利用票別表）	○	—	—	○

カナミッククラウドサービスは、国民健康保険中央会が実施しているケアプランデータ連携（V4対応版）のベンダ試験において、以下の要件を満たしました。

ベンダ試験の完了結果

- ケアプランデータ連携システム
 - ・ 送信：問題なし
 - ・ 受信：問題なし
- 介護ソフト
 - ・ 取り込みテスト：問題なし

< 介護予防支援 >

ケアプランデータ種別	地域包括支援 センター向け		居宅介護支援 事業所向け		居宅サービス 事業所向け	
	出力	取込	出力	取込	出力	取込
利用者基本情報	○	○	○	○	—	○
利用者補足情報	○	○	○	—	—	○
介護予防サービス・支援計画書	○	○	○	○	—	○
サービス利用票（予定情報）	○	○	○	—	—	○
サービス利用票（実績情報）	—	○	○	○	○	—
サービス利用票別表	○	○	○	—	—	○

厚生労働省より居宅介護支援費Ⅱの算定要件対応システムとして 民間企業で唯一採択されました

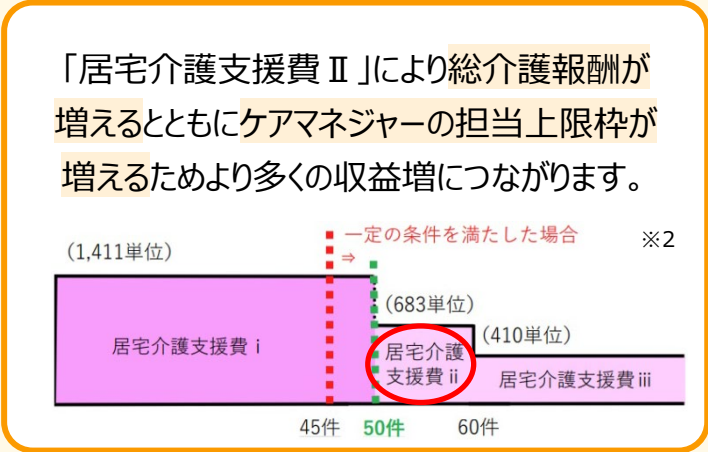
『カナミッククラウドサービス』は、厚生労働省老健局が公募した「居宅介護支援費に係るシステムの公募」において「ケアプランデータ連携システムと同等の機能とセキュリティを有するシステム」として認められ、居宅介護支援費Ⅱを算定できるシステムとして民間企業で唯一採択されたことをお知らせ致します。

カナミッククラウドサービスはより多くの収益を上げられるシステムとしてご利用いただけます

介護加算「居宅介護支援費Ⅱ」の
算定を認められたシステムは国保中央会
「ケアプランデータ連携システム」以外では

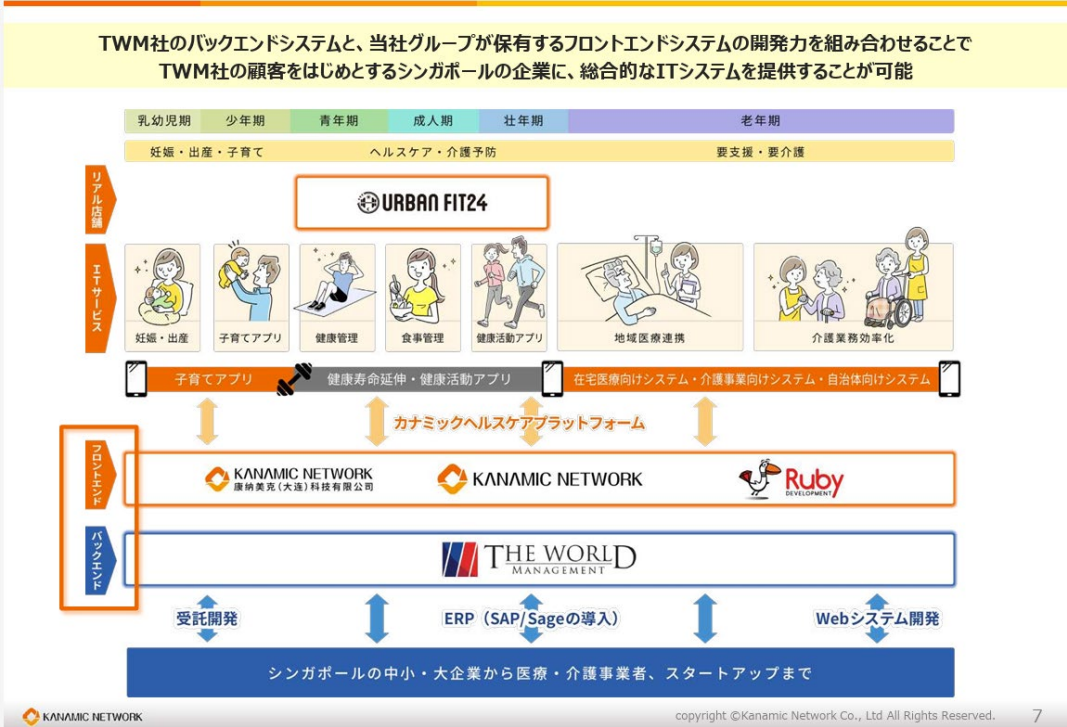
唯一カナミッククラウドサービスのみ※1

 KANAMIC NETWORK



※1：厚生労働省 居宅介護支援費に係るシステムの公募について https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_44833.html
※2：厚生労働省令和6年度介護報酬改定における改定事項についてP.131 <https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001213182.pdf>

**当社子会社 の“THE WORLD MANAGEMENT PTE.LTD.”が
SAP社のクラウド型ERP「GROW with SAP」 CERTIFICATEを取得！**



当社の子会社で世界トップのERPソフトウェアSAPのコンサルティング事業に特化したThe World Management Pte. Ltd.（本社：Singapore 388398、代表取締役社長：山本拓真、以下「TWM」）が、このたび、シンガポールにおけるクラウド型ERPソフトウェア「GROW with SAP」の取り扱いパートナーに認定されました。

この認定を受けるには、パートナー企業はSAPが求める知識や経験、さらには過去の実績による迅速な顧客への提供体制等の数々のクライテリアを達成しクリアする必要があり、その実績が認められてTWMはシンガポールでのGROW with SAPのパートナーとなりました。

2025年3月25日発表

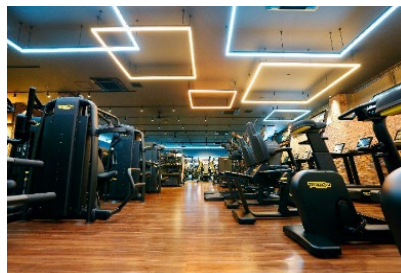
当社子会社のアーバンフィットが都内4店舗目の 『飯田橋駅前店』をグランドオープンします！



当社の子会社で大阪府を中心に24時間営業フィットネスジムを運営する株式会社アーバンフィットは、この度都内4店舗目となる「URBAN FIT24飯田橋駅前店」を6月2日（月）にグランドオープンいたします。

「URBAN FIT24」は最低限の内装・マシンを並べるだけの従来型24時間フィットネスジムとは異なり、会員様のライフパフォーマンス向上を目的とした、充実の設備と上質な空間、そしてホスピタリティ高いサービスをご提供しています。

さらに、2022年5月に、医療介護クラウドサービス大手の株式会社カナミックネットワーク（東証プライム上場：証券コード3939）のグループ会社となったことで、ヘルスケアデータやITを活用したオリジナルの「健活コーチアプリ」や、理学療法士が監修し個々の身体に対応した運動プログラムを導入。今後は全国23店舗で、より一層充実したサービスをご提供いたします。



2025年3月19日発表

従業員への健康増進の取り組みが評価され **株式会社アーバンフィットが「スポーツエールカンパニー2025」の認定を取得**



当社子会社で、大阪府を中心に22店舗の24時間営業フィットネスジムを運営する株式会社アーバンフィットは、スポーツ庁から従業員が行うスポーツ活動の支援や促進に向けた取り組みを実施している企業として「スポーツエールカンパニー2025」に認定されました。

従業員の健康増進の取り組みについて

弊社は従業員一人ひとりが心身ともに健康であることが、社業発展と経営理念の実現および従業員一人ひとりが豊かな人生をおくことに繋がると考え、弊社保有施設の利用促進を中心とした健康増進の取り組みを行っています。今後も従業員の運動を奨励することで従業員及び社会全体の健康増進に貢献してまいります。

従業員への運動奨励策の例

勤務時間に30分間自社施設（ジム）を利用し運動を取り入れ運動習慣を身につける取り組み。

スポーツエールカンパニーについて

「働き盛り世代」が一日の大半を過ごす職場において、スポーツに親しむきっかけづくりを進めていくことを目的として、従業員の健康増進のためにスポーツ活動の支援や促進に向けた積極的な取組を実施している企業を「スポーツエールカンパニー」（英語名称:Sports Yell Company）としてスポーツ庁が認定するものです。詳細は以下スポーツ庁ホームページをご覧ください。

[スポーツエールカンパニー：スポーツ庁 \(mext.go.jp\)](https://mext.go.jp)

[スポーツエールカンパニー2025認定企業一覧](#)

2025年3月3日発表

カナミックネットワーク北海道営業所を開設 地域に密着した営業体制構築を目指す



当社は業容拡大に伴い新たに北海道営業所を開設し、2025年3月3日より営業を開始します。

東京営業所、大阪営業所、福岡営業所、名古屋営業所、広島営業所、沖縄営業所に続く北海道営業所の開設により、当社は全国7か所に営業所を展開することとなりました。

営業所を新設することで、地域に、より密着した営業体制を構築し、自治体、介護事業所など既存のお客様へのサポートの一層の充実と関係強化を図るとともに、当社のサービスの普及拡大に取り組んでまいります。

2025年2月26日発表

IoT機器連携による介護DXの推進！
『カナミッククラウドサービス』と『ケアデータコネクト』が連携開始！

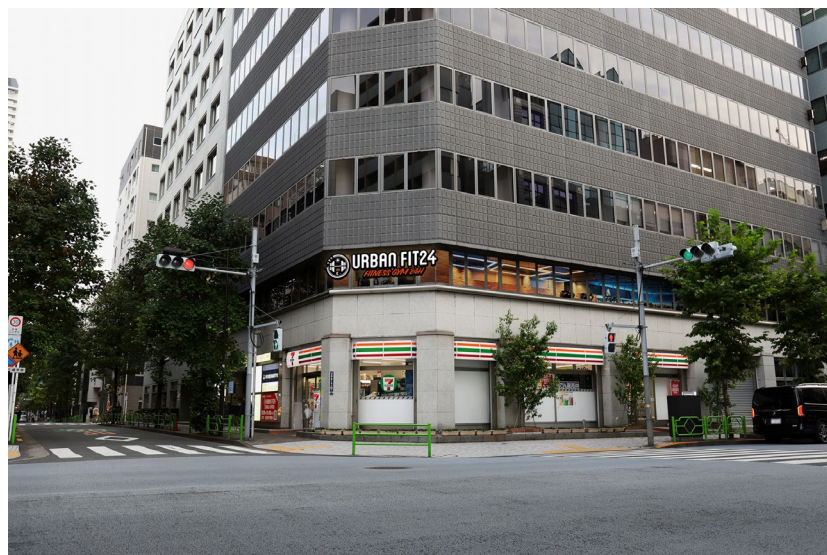


当社が提供する『カナミッククラウドサービス』は株式会社トライト（東京本社:東京都品川区、大阪本社:大阪府大阪市、代表取締役：笹井 英孝）のグループ会社である株式会社bright vie（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：飯田 友一、以下「ブライト・ヴィー」）が提供する『ケアデータコネクト』の連携を開始します。

これにより、ブライト・ヴィーが連携する様々なIoTセンサーとカナミッククラウドサービスの介護記録が連携し介護現場における業務負荷軽減や業務効率化を実現し介護現場におけるDX推進に寄与して参ります。

2024年11月11日発表

当社子会社のアーバンフィットが23店舗目（都内3店舗目）の 『日本橋人形町店』をグランドオープン！

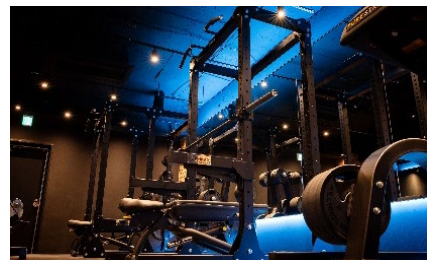
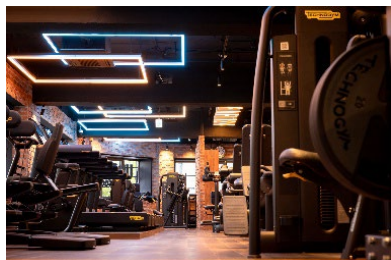


大阪府を中心に22店舗の24時間営業フィットネスジムを運営している当社子会社の株式会社アーバンフィットは、この度都内3店舗目となる「URBAN FIT24 日本橋人形町店」を11月26日（火）にグランドオープンいたします。

「URBAN FIT24」は最低限の内装・マシンを並べるだけの従来型24時間フィットネスジムとは異なり、会員様のライフパフォーマンス向上を目的とした、充実の設備と上質な空間、そしてホスピタリティが高いサービスをご提供しています。

さらに2022年5月に医療介護クラウドサービス大手の当社（※）グループになったことで、ヘルスケアデータやITを活用したオリジナルの「健活コーチアプリ」や理学療法士が監修し個々の身体に対応した運動プログラムを導入。より一層充実したサービスをご提供いたします。

（※ 東証プライム上場：証券コード3939）



2024年10月29日発表

THE WORLD MANAGEMENT PTE LTDの 株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ 【カナミックネットワーク海外展開ビジョン】



KANAMIC
NETWORK



THE WORLD
MANAGEMENT

当社は2024年10月29日開催の取締役会において、THE WORLD MANAGEMENT PTE LTD（以下、「TWM社」）の株式を取得し当社の連結子会社とするため、株式譲渡契約を締結することを決議しました。

■ 株式取得の理由

当社グループは、日本の課題に対するソリューションサービスを提供する企業として、①超高齢社会、②健康寿命延伸、③スタートアップ支援を三本の柱にサービス品質・技術力の強化、顧客満足度の向上に継続的に努めておりますが、今後、更なる成長・発展を遂げるために、超高齢社会のヘルスケア分野と関連性の高い事業を推進し、新たな付加価値を創造していくことが必要であると認識しております。今後の成長戦略としては、M&Aを積極的に推進し、ヘルスケア分野から保険サービス分野、リアル店舗からITサービスまで、事業ポートフォリオの拡大等を掲げております。

このたび株式を取得するTWM社は、シンガポールのITコンサルティング企業です。TWM社はシンガポール国内の多くの企業に対し、主に販売管理や在庫管理、会計管理などのバックエンドシステムの導入コンサルティングとメンテナンスサービスを提供しております。

TWM社のバックエンドシステムと、当社グループが保有するフロントエンドシステムの開発力を

組み合わせることで、TWM社の顧客をはじめとするシンガポールの企業に、総合的なITシステムを提供することが可能となります。またTWM社の顧客のなかには、介護事業や医療クリニックを手掛けている企業も複数あり、TWM社の顧客群は、当社がヘルスケア・ヘルステック企業として更なる付加価値の高いサービスを提供する上で、大きな推進力になると判断しております。またシンガポールを拠点にASEAN諸国をはじめとした東南アジアへの展開も見込んでおります。

当社では『「人生を抱きしめるクラウド」で人と社会に貢献する』というビジョンを前提に「事業コンテンツ」、「事業エリア」、「事業ツール」の補強・拡大を行うため、M&Aを積極的に推進しており、TWM社の株式取得は、当社の成長戦略『カナミックビジョン2030』の「Phase 4：海外展開」への本格的な着手ともなります。当社グループにおける新規事業の創出・既存事業の拡大とともに、M&Aの推進を通じてビジョンの実現と継続的な成長を図ってまいります。

本説明において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。